

山形県地域公共交通計画及び山形県地域公共交通利便増進実施計画 数値目標の進捗状況

項目		計画策定時現状値・実績値		実績値 (R3)	目標値 (R7)	評価	計画に規定された評価を踏まえた対応方向 (評価がB又はCが対象)	
		(R元)	(R2)					
大目標「移動」全体の利便性向上								
①	県民一人あたりの鉄道・バス・タクシー利用回数	15.0回/人	10.6回/人	11.2回/人	18.0回/人	C	○ コロナ禍の影響で不要不急の外出や通勤、通学等の社会経済活動の変化により、公共交通機関の令和2年度の利用回数は大きく減少したが、令和3年度はやや回復傾向にある。 ○ また、県内外での移動も同様に大きく減少しているが、令和3年度の県内での移動は、さらに減少している。 ○ 今後は、コロナ禍における動向を注視しながら、利用回数の拡大に向けた取組みを推進する。	
②	RESASの移動実態数値(本県への来訪者数等)(年間)	県外との移動	50,001人	26,721人	32,024人	60,000人		C
		県内での移動	60,982人	39,586人	37,009人	70,000人		C
中目標(1)データの集約・共有								
1	5大CP掲載交通サービスの事業者	事業者数ベース		21.7%	41.4%	100%	A	-
		コミュニティバスの路線数ベース		39.6%	75.2%	100%	A	-
2	協議会へのデータ提供交通事業者の割合	鉄道		100%	100%	100%	A	-
		路線バス		86%	100%	100%	A	-
		タクシー		88%	100%	100%	A	-
3	一定の機関・施設のうち協議会へのデータ提供機関・施設の割合		6.9%	6.9%	50%	B	○ 令和3年度に「山形県地域公共交通情報共有基盤構築・運用ガイドライン」を制定し、データ取得方法等を見直した。 ○ 令和4年度からは、このガイドラインに基づき、施設等からのデータ提供を推進している。	
中目標(2)移動のシームレス化(移動の円滑化)								
1	キャッシュレス決済導入率(注)	バス		0%	0%	100%	B	○ 令和3年度のバスの導入率は0%であるが、令和4年5月14日のチェリカサービス開始に伴い導入率は大幅に増加した。 ○ 今後も、公共交通機関へのICカード等の導入を促進する(タクシーの令和4年7月時点の導入率は60.8%)。
		タクシー		50.9%	50.9%	100%	B	
2	主要交通結節点におけるバリアフリー化・全天候型の交通結節点の数 ※交通結節点: 県内バスターミナル及び有人鉄道駅(43結節点)	バリアフリー化された交通結節点	1結節点	1結節点	1結節点	6結節点	B	○ 特に優先すべき交通結節点をリストアップし、優先順位を付けた導入促進を図る。
		全天候型の交通結節点	43結節点	43結節点	43結節点	100%	A	-
		バリアフリー化された交通結節点であり、かつ全天候型の交通結節点	1結節点	1結節点	1結節点	6結節点	B	○ 特に優先すべき交通結節点をリストアップし、優先順位を付けた導入促進を図る。
中目標(3)移動の軸となる公共交通事業(鉄道・バス・タクシー)の維持・強化								
①	各モード(バス・タクシー)の県内(県内発着県際サービス含む)運送事業収益(年間)	バス	31億204万1千円	17億2,302万2千円	18億9,264万2千円	35億円	C	○ コロナ禍の影響で不要不急の外出や通勤、通学等の社会経済活動の変化により、バス・タクシーの令和2年度の収益、利用者数は大きく減少したが、令和3年度はやや回復傾向にある。 ○ 今後は、コロナ禍における動向を注視しながら、収益拡大に向けた取組みを推進する。
		タクシー	56億6,540万5千円	33億4,757万3千円	35億7,763万4千円	60億円	C	
②	幹線バス路線の人口あたりの乗車人員(年間)	1.45回/人	1.14回/人	1.18回/人	1.75回/人	C		
③	市町村総合交付金対象路線・サービスの人口あたりの乗車人員(年間)	2.48回/人	2.37回/人	3.33回/人	2.50回/人	A	-	
④	市町村の移動サービスに対する負担額(年間)	地域鉄道		5,602万8千円	7,203万6千円	7,203万6千円	A	○ コロナ禍の影響で不要不急の外出や通勤、通学等の社会経済活動の変化により、市町村で運営しているコミュニティバスやデマンド交通の収支が悪化している。 ○ 今後は、コロナ禍における動向を注視しながら、収益拡大に向けた取組みを推進する。なお、本計画策定により地域内フィーダー系統路線が拡大し、それにより国庫補助も拡大しているため、市町村負担は減額が見込まれる。
		路線バス		5億926万7千円	4億7,553万4千円	4億6,000万円	A	
		コミュニティバス		4億9,030万1千円	5億3,331万4千円	4億4,000万円	C	
		デマンド交通		1億9,722万8千円	2億4,033万9千円	1億5,000万円	C	
		タクシー		0円	103万円	1億円	B	
		負担額総計		12億5,282万4千円	13億2,372万2千円	12億2,203万6千円	C	

○ …山形県地域公共交通利便増進実施計画の目標